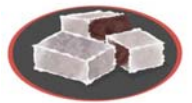


社会福祉法人 博愛会 デイサービスセンター ルーエハイム



晩秋の候、皆様いかがお過ごしでしょうか。秋の深まりと共に、木立も徐々に色付いてまいりました。昔から「柿が色付くと(赤くなると)医者が青くなる」と言われるように、柿にはビタミンが豊富に含まれ風邪の予防に良いそうです。これから寒さも段々と厳しくなっています。風邪などおひきにならぬよう、ご自愛頂きたいと思ひます。それでは、今月号も皆様のお元気な様子をお届けします。どうぞ、ご一読ください。

❀ 今月の手作りおやつは < さつま芋のきんつば > を作っていただきました ❀



*** 毎月10日はトモの日! ***

10月は「西洋料理」でした

10月のトモの日は、キノコやリンゴといった秋の食材を使用して西洋料理をお楽しみいただきました

- ☆きのこのリゾット
- ☆わかさぎのエスカベージュ
- ☆なすのミートソースグラタン
- ☆野菜サラダ～イタリアンドレッシング～
- ☆りんごのコンポート

おやつ
スイートポテト



❀ 管理栄養士 ❀



サービス利用・デイ通信へのお問い合わせは

〒510-0266 鈴鹿市長法寺町字権現 763

TEL 059-372-3811(代) fax 059-372-3814

E-mail ruheheim@circus.ocn.ne.jp

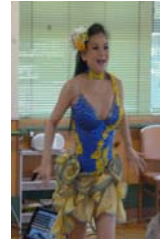
ホームページ <http://www.ruheheim.com>



※ ホームページ スタッフログの“ルーエハイム通い”では、デイサービスセンターの行事等を紹介しています。



🌸 ボランティアさんが来て下さいました 🌸



「アモール」のお二人にオカリナの演奏、サルサパーカッション、サルサダンスを披露していただきました。



「明和クラブ」の皆様には楽器の演奏、歌などを披露していただきました。

♪ デイサービスセンターでは音楽療法を行なっています(週1回隔週の水・金曜日) ♪



♪ 「村祭 (むらまつり)」 ♪



秋晴れのデイサービスの一日、「村祭」(明治45年 文部省唱歌)をにぎやかに歌いました。

♪ 年も豊年満作で、村は総出の大祭り～♪・・・これは2番の歌詞ですが、この国が古来より米づくりを中心に発展してきたことがうかがわれますね。皆様に氏神様をお聞きすると、加佐登神社、伊奈富神社などの名前があがりました。「にぎやかやった・・・」「寿司をつくったなあ・・・」「米を作るのは大変やった・・・」祭りの楽しさや田植えから始まる米作りの苦労話、また稲刈りを終え、半年間の農作業が終わり、やれやれ・・・とほっとした気持ちで迎える秋祭りの喜び、鎮守の神様への感謝など、生き生きとした当時の生活感が皆様のお話から伝わってきました。

この日は、太鼓や鳴子を持っていただき、祭囃子よろしく♪どんどんひやらら、どんひやらら♪、とリズム打ちもして楽しみました。1、2番の合間に力強く3・3・7拍子も織り込んで、祭りのわくわくした気分があふれたひと時でした。

余談ですが、「村祭」という唱歌は、今の子供たちは知らない歌です。町村合併で「村」がなくなった県もある(三重県もその一つです)という理由で、小学校の音楽の教科書から消えてしまっていたからです。それが来年からの教科書では復活ということが決まったようですので、いつかまた、お年寄りと子供たちが一緒に歌える日がくることなのでしょう。楽しみですね。

